

令和3年度第1回広島県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
運営協議会開催概要

- 1 開催日時 令和3年7月28日（水）10時～12時
- 2 開催場所 広島職業能力開発促進センター本館3階大教室
- 3 主な議題
  - (1) 令和2年度業務実績について
  - (2) 令和3年度業務計画及び進捗状況について
- 4 議事経過

資料に沿って事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。各委員からの主な意見等は以下のとおり。

(訓練全般について)

- ・パンフレットなどは、女性利用者の声や写真を活用し、女性でも親しみやすい内容と考える。
- ・大規模事業所の閉鎖の際には労働局と連携して相談会などを行ったと報告があったが、次の段階として大量の離職者を生まないような速やかな労働移動になるような訓練をフレキシブルに対応いただきたい。

(離職者訓練について)

- ・スマート生産サポート科について、地元企業を見てもスマート生産の取り組みはまだまだ発展途上である。こういうコースというのはどんどん進めていくことで、企業も興味を持つようになり現場を強化できるような人材を雇い入れることが進むのではないかと考える。これから企業ニーズも踏まえたいうで取り組んでいけばこのコースの意味合いも深くなると考える。

(在職者訓練について)

- ・非正規社員も受講しやすいようにパンフレットやHPの内容を工夫し、また費用補助がある助成金も掲載するよう検討してほしい。
- ・満足度が高いコースでも受講者の声に対してHPの改善やパンフレットの工夫をされていることはいい取り組みである。

(高度技能者養成訓練について)

- ・福山能開短大については、地域の特性に応じた自由度の高い運営をお願いしたい。

(求職者支援訓練について)

- ・長引くコロナ禍において仕事面で打撃を受けている女性の問題に対しては、求職者支援訓練が重要であると考えますが、どれほどの人が訓練にアクセスできるかが課題である。NPOやカウンセリングをしているような支援団体を通じて利用につなげていけたらいい。

令和3年度広島県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
運営協議会委員

- ・岡田 行正 広島修道大学 商学部教授
- ・中迫 正一 独立行政法人国立高等専門学校機構  
呉工業高等専門学校 機械工学分野教授
- ・森田 裕美 中国新聞社 論説委員
- ・竹田 恵 日本労働組合総連合会広島県連合会 事務局長
- ・長谷川 信男 広島県商工会連合会 専務理事
- ・鳥越 直樹 広島県中小企業団体中央会 専務理事
- ・伊木 剛二 広島県商工会議所連合会 事務局長
- ・小川 智弘 福山商工会議所 専務理事
- ・桑原 立人 東友会協同組合 専務理事
- ・前田 清志 広島県電気工事工業組合 専務理事
- ・境 孝士 広島労働局 職業安定部長
- ・大庭 直美 広島労働局 雇用環境・均等室長
- ・玉岡 政義 広島県商工労働局 職業能力開発課長
- ・山根 かおり 広島市経済観光局 雇用推進課長

(順不同、敬称略)